



貴船だより

令和7年11月28日発行 第8号
大田区立大森第一小学校
校長 鈴木 伸作

—健康で安全な生活ができる子—おもしろいやりがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

学校 HP もご覧ください。 <http://www.ota-school.ed.jp/oomoridai1-es/>

人とのかわり

副校長 吉沼 美和

3日後には、師走を迎えます。今年も残すところあと1か月となりました。

11月14日、15日の学校公開及び道徳授業地区公開講座には、多くの保護者、地域の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。こどもたちが生き生きと学習に励んでいる様子をご覧いただけたのではないかと思います。

11月14日3校時に元東京教師養成塾の教授の木村良平先生をお迎えして、道徳授業地区公開講座講演会を実施いたしました。「かわりを通して養う道徳心～人、自然、読書～」と題してご講演いただき、多くの気づきや学びがあり、学校だけでなく地域や家庭でもこどもたちの道徳心を養っていく必要があると感じました。

道徳心とは、善悪を判断し、正しい行動をしようとする心の働きです。これには公平さ、誠実さ、他者への思いやりといった要素が含まれます。道徳心は、社会の中で、他者を尊重し、調和を保つために不可欠な要素と考えられています。今の世の中は、どのようにして人とかかわりあうのか、人と人との関係をどのように築くのかを教えるべきではありません。道徳を守りながら、他者への思いやりを大切にすることで人間関係が豊かになり、よりよい社会になっていくことができます。

講演会では、学校教育だけではなく家庭教育でも道徳心を育てていくことが大切であるとお話しされていました。人・家庭でのかかわりで養う道徳心やものとかかわりで養う道徳心、自然とかかわりで養う道徳心などを学びました。私が特に心に残った話は、東関部屋の「十の心」という心得です。

東関部屋「十の心」

- | | | |
|----|-----------|--------|
| 1 | おはようという | 親愛の心 |
| 2 | はいという | 素直な心 |
| 3 | すみませんという | 反省の心 |
| 4 | どうぞという | 謙譲の心 |
| 5 | 私がしますという | 奉仕の心 |
| 6 | ありがとうという | 感謝の心 |
| 7 | おかげさまでという | 謙虚な心 |
| 8 | お疲れさんという | いたわりの心 |
| 9 | なにくそという | 忍耐の心 |
| 10 | 嘘をつくなという | 正直な心 |

～人にやさしくします。挨拶で心を繋ぎます。約束を守ります。自分で考え、行動します。仲間と力を合わせます。これが誇りです。～

ハワイ出身の元関脇高見山大五郎氏が親方として、弟子に毎日唱和させ、道徳心を育てた心得です。日本に帰化した高見山関は、とても日本語を大事にされていたとのこと。私も「十の心」をもちたいと思います。

生活目標「学校をきれいにしよう」

12月
目標

保健目標「手洗いうがいをしっかりしましょう」

給食目標「衛生に気をつけて準備しよう」

日	曜	12月行事予定 ()数字は学年	放課後 遊び
1	月	全校朝会 昔あそび月間(～23日) 委員会活動 4時間授業(1・2)	
2	火	大一タイム 補習教室 特別時程4時間(1～3) 5時間(4・5) 6時間(6)	
3	水	学習発表会リハーサル 特別時程4時間(全)	
4	木	人権啓発作品展始(～11日) 特別時程4時間(1～3) 5時間(4・5) 6時間(6)	
5	金	安全指導	
6	土	学習発表会(保護者鑑賞日) 特別時程4時間 管楽器・合唱合同演奏会	
7	日		
8	月	振替休業日	
9	火	ありがとうキャンペーン(～15日) 駅伝壮行会 なかよしタイム(昼) 補習教室 保護者会(4～6)	
10	水	音楽朝会 保護者会(1～3)	
11	木	避難訓練(集団下校) 通常5時間(全)	
12	金	読書タイム 誕生会給食	
13	土	小学生駅伝(5・6年代表児童)	
14	日		
15	月	全校朝会 クラブ活動	
16	火	大一タイム 補習教室	
17	水	児童集会 特別時程	
18	木		
19	金	記名タイム・衛生チェック 羽田空港弁当販売(6)	
20	土	羽田空港弁当販売(6年希望者)	
21	日	羽田空港弁当販売(6年希望者)	
22	月	全校朝会 クラブ活動(3年見学)	
23	火	補習教室	
24	水	大掃除 給食終	
25	木	終業式 特別時程4時間(全)	
26	金	冬季休業開始	
日	曜	1月	
8	水	始業式 通常4時間(全)	
9	木	校内書初め会実施日 給食始	

※ 10日以降の行事予定は、貴船だより1月号でご確認ください。

本校における人権教育について

人権教育担当

本校では12月4日(木)から11日(木)まで児童の人権意識を高めるために、人権啓発作品展を行います。1・2年生は人権意識を高める言葉、3・4年生は標語、5年生はポスターと書写、6年生は書写の作品を作成しました。作品は、玄関や各学年の掲示板、オープンスペースにてご覧いただけます。また、3年生以上の代表作品は、池上会館で飾られています。

本校では、道徳の授業だけではなく、あらゆる教育活動場面において、道徳教育として『心』を育成しています。人権週間には特に意識して指導をしていきたいと思っています。ご家庭でも、人権についてお話いただければ幸いです。

専科の教室から ～図工～

図工担当

図工室では、3・4・5・6年生が学習しています。児童は図工室に入ると、他学年の作品や道具、黒板等を目にします。「この作品、可愛いね。」「つくってみたいな。」「今日はのこぎりを使うね。」と、どの学年も関心をもって学習に向かう姿が見られます。

図工では、材料を切ったり折ったり並べたり重ねたり等、試行錯誤を通して、児童自らが素材の可能性を見出し、そこから想像したことをもとに制作しています。時に困ったり迷ったりする場面があります。その時が一番重要だと児童に話しています。友達の活動の様子を見て手がかりを得たり、制作途中のものを生かしながら新たな方向性を見つけてつくり変えたり等の積極的な行動がさらなる発想や工夫に繋がります。現在、6年では1枚の板を無駄のないように使って、生活に役立つ入れ物をつくっています。これまでの経験を生かし、計画・組み立て・仕上げと、最後まで自分の力で取り組むことが目標となり、粘り強く諦めずに取り組む姿勢が必要になります。これからの時代を生きる上でも、欠かせない姿勢でもあります。大一小の児童たちに、つくり上げる喜びや達成感を味わわせると共に、どんな困難にも立ち向かえる心を育てていきたいと思っております。



木工作の児童の様子
(6年)



タブレットの活用
(4年)

専科の教室から ～算数～

算数少数人数担当

3・4・5・6年生の算数少数人数を担当しています。3年生は現在「小数」の学習をしています。「3センチメートル7ミリメートルは、何センチメートルでしょうか。」という問題をみんなで話し合いながら考えました。4年生は「分数」の学習が始まりました。「真分数」や「仮分数」という言葉を知り、教室のみんなで真分数と仮分数を交互に答えていきました。5年生は「単位量あたりの大きさ」について学んでいます。「走った距離もかかった時間も違う二人の速さを比べるためにはどうしたらいいか。」みんなで悩み、意見を出し合いました。6年生は「比例・反比例」を学習中です。表やグラフを駆使して、2つの数量の関係を探ったり、一方がある値であるときのもう一方の値を求めたりしています。難しい問題にも友達と相談しながら挑戦しています。

どの学年でも大切にしていることは、今までの知識や友達との対話をもとに「考える力」と、学んでいることを「自分ごと」としてとらえる姿勢です。ご家庭でもぜひ、「今日の算数では何を勉強したの?」と聞いてみてください。

1年生の教室から ～生活科「幼稚園・保育園交流」～ 1年担任

秋の涼しさを感じられるようになった9月下旬、生活科の学習で2年生と平和の森公園へ秋探しに行きました。2年生のリーダーの話をよく聞き、たくさんの秋を見付けることができました。学校から平和の森公園は歩いて30分程です。途中には住宅街、信号、商店街、工場、海の見える公園、多種多様な草花など、興味のあるものがたくさんありました。

学校に戻り、「公園で見付けたどんぐりやまつぼっくりを使って、何か楽しいことできないかな。」と聞くと、昨年度、遊びに来たことを覚えている児童から、「おもちゃを作って遊びたい。」という声が聞かれました。早速、何を作ろうかという話し合いが始まり、どんぐりごま、けん玉、どんぐりめいろ、的入れゲーム、アクセサリ等を作ることに決まりました。何度も手直しを加え、お客さんも自分たちも楽しめるお店が完成しました。授業中だけでなく、休み時間にも工作をしたり、壊れた部分を直したりする姿に、学習を楽しんでいる様子を感じることができました。

秋まつり当日は可愛らしい笑顔があふれる一日になりました。小学生として小さな子に話しかける姿は、すっかりお兄さん、お姉さんの表情でした。振り返りの時間には、園児や先生から「とても楽しかった。」「また一緒に遊びたい。」と喜んでいただき、達成感を味わうことができました。児童からは、「楽しんでくれて嬉しかった。」「今日のこと、覚えていて欲しいな。」「入学したら、一緒に遊びたいな。」等の声も聞かれ嬉しく思いました。学習発表会では、この体験をグループで発表できるよう、引き続き学習を進めていきます。行事を通して日々成長しているこどもたちの頑張りを、これからも見守っていききたいと思います。



6年生の教室から

～おたの未来づくり科「食の未来プロジェクト」～

6年担任

9月、10月には、運動会や大パレードの練習と怒涛の日々を過ごし、最高学年として全校の手本となるべく意識して活動を続けた6年生です。年間を通して、おたの未来づくり科「食の未来プロジェクト」では、「地域の人に健康について意識してもらうきっかけになるように体に良いレシピを広めよう。」をコンセプトにして取り組んできました。1学期には、学校給食で減塩を意識したレシピを提供し、振り返りを行いました。2学期は、キッチンカーでの販売や羽田空港での弁当販売を行う活動を通して地域の健康意識の向上を目指しています。ふる浜まつりで、自分たちの考えたものをまとめ、製本したレシピ本を配りました。当日には、多くの地域の方に手に取ってもらい、活動に参加した児童は、嬉しそうな表情が見られました。

今後も、新たなレシピ本の作成や、宣伝活動を予定しています。一つ一つの学習に丁寧に取り組み、卒業までの残り少なくなってきた時間を協力し、地域の方への感謝と郷土愛をもち、共に成長しながら過ごしてほしいと思っております。

